

憲法改悪を許さない全国署名

## 各地でこんな取り組みが ④7

2022年8月19日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

### ◆安倍元首相の「国葬」反対！

世論は要求—臨時国会を開き「国葬」の審議を。統一協会と閣僚や自民党との関係、コロナ対策、物価高対策なども課題

### ◆「国葬反対！改憲許すな！」新宿駅西口地下の 宣伝・デモに 150 人、憲法署名 72 人(8月17日)

### ◆憲法いかせ、軍拡STOP！

日本世論調査会の「平和世論調査」(22年6~7月郵送調査、東京新聞が報道)から判明

設問 = 戦争を回避するために重要なことは？

回答 = 安保条約の堅持(12%)、軍備増強(15%) 計 27%  
VS

日本国憲法の順守(24%)、外交に注力(32%)、  
国連安保理事会の機能(12%) 計 68%

## 各地の取り組みから

取り組みの様子、ニュースなどをお寄せください(事務局)

**北海道** 「市民の風」の宣伝に「私も反対」「税金使うな」の声 札幌市

戦争させない市民の風・北海道は臨時国会開会日の8月3日、札幌市大通公園で行動、リレートークで「国葬」に反対し、抗議するアピールをしました。

参加者が、「安倍元首相国葬反対」の横断幕や「異議あり！税金で国葬ですか」などの手づくりのプラカードを掲げて訴えました。通りかかった女性が「国葬反対」とつぶやき共感を示し、青年男性2人が「『国葬反対』なんてやっている」と驚き、「国葬に血税を使うな」と声を上げる一幕もありました。

**神奈川** 「『半旗』おかしくね？」緊急シールアンケート 川崎市

川崎市教育委員会が、安倍元首相の通夜と葬儀(7月11日、12日)に「哀悼の意を表すため」と同市立学校(175校)や図書館などに半旗掲揚の依頼をしていたとの報道を受け、保護者や元教員有志でつくる「学校で政治家に半旗？ おかしくない？ 川崎プロジェクト」は31日、緊急のシール投票・宣伝を行いました。

シール投票には、「弔意の強制になる」「国葬もおかしい」などの声とともに、1時間に13人が応え、10人が「反対」にシールを貼りました。

**新潟** 「訴え聞きわかった」「何もしないではだめ」と投票 **新潟市**

**9条改憲NO！全国市民アクション@新潟**は8月3日昼、新潟市内で安倍元首相の「国葬」に反対する宣伝を行いました。行動には70人が参加し、プラカードを掲げアピールし、シール投票に取り組みました。

国葬の賛否を問うシール投票には125人が参加、「賛成」12人、「わからない」3人、「反対」110人でした。

投票しながら対話がはずみ、「国葬をやってもいいと思っていたが、税金の使い方の話を聞いてよくわかった」と反対に変わった市民もいました。

小学生の息子と一緒に行動した女性は、「何も言わないと国葬賛成と数えられてしまう、それは困る。岸田首相の独断で決めるようなやり方も問題」と話していました。

**石川** 「国葬押しつけ反対」 160回目の怒りの昼デモ **金沢市**

8月3日、「怒りの昼デモ」が取り組まれ、「9条改憲、戦争する国づくりは許さない」と金沢市内を「国葬反対！私の税金を使わないで！」のパネルや「平和憲法9条を守ろう！」の横断幕を掲げデモ行進しました。

この日160回目となった昼デモには30人が参加しました。呼びかけは**石川憲法会議と戦争する国づくりストップ！憲法を守りいかす石川県共同センター**。

**三重** 「改憲反対、国葬反対」とスタンディング **伊勢市**

**安倍9条改憲NO！伊勢市民アクション**は8月3日、伊勢市駅前でスタンディングをおこない、憲法署名を訴えました。行動には9人が参加し、「平和憲法を未来へ」の横断幕や「国葬反対」「ロシアはウクライナから撤退せよ」などの思い思いのプラカードを掲げアピールしました。

「憲法改悪に反対する全国署名」に応じた女性は、「参議院選挙で改憲派が多数となって危機感を持っている。戦争が心配だ。父から戦争の話を聞くにつけ戦争はいやだと思う」と語り、同じく男性は「命を守ることが政治家の仕事、プーチンのウクライナ侵略は許せない」と述べました。

**岡山** 「税金はコロナに」「モリカケサクラ未解決だ」 **岡山市**

岡山市北区で活動する**「国葬」に反対する北区有志の会**は8月3日、JR岡山駅前「国葬」に反対する宣伝を行いました。行動には20人が参加し、12人がリレートークで訴え、手に手に「自分の心を動員されたくない」「私の税金使わないで」などの自前のカードなどを掲げアピールしました。

通りかかった女性は行動参加者に、「税金はコロナ対策にちゃんと使ってほしい。モリカケ、桜の問題は解決していないのに閣議決定なんて腹がたつ」と語りかけていました。

**高知** 市民と野党の共同で「国葬反対」 **高知県庁前**

**高知憲法アクション**は8月5日、県庁前で行動、市民と野党の共同で「国葬」に反対しようと宣伝しました。参加した約100人の人たちは、「国葬に反対します」「国葬反対」の横断幕やプラカードを掲げて訴えました。

市民と政党代表のリレートークが行われました。政党からは、武内則男立憲民主党県連代表・前衆議院議員、春名直章日本共産党県委員長、久保耕次郎社民党県連代表、浜田太蔵新社会党県本部委員長が訴えました。

**鹿児島** 「国葬反対」82%、女性市民グループがシール投票 **鹿児島市**

女性たちの共同の市民グループ**「憲法守ろう！ピースアクション」**は7月31日、鹿児島市天文館で40人が参加して「国葬反対」を訴え、宣伝しました。

国葬の賛否を問うシールアンケート・投票を呼びかけ対話しました。132人がアンケートに応じました。結果は、「賛成」10人、「わからない」14人に対し、82%に当たる108人が「反対」に投票しました。